

- (1) 電波が電離層に入射するときは直線偏波であっても、一般に電離層で反射されるとだ円偏波に変わる。受信アンテナは通常水平又は垂直導体で構成されているので、受信アンテナの起電力は時々刻々変化し、**A** フェージングが生ずる。
- (2) 被変調波の全帯域が一様に变化する **B** フェージングは、受信機の AGC の動作が十分であれば相当軽減できる。
- (3) 短波帯の遠距離伝搬においては、送信点から放射された電波が二つ以上の異なった伝搬通路を通り受信点に到来し、受信点で位相の異なる受信波を合成する場合、**C** フェージングが生ずる。

	A	B	C
1	偏波性	同期性	干渉性
2	偏波性	選択性	干渉性
3	偏波性	同期性	跳躍性
4	干渉性	選択性	跳躍性
5	干渉性	同期性	跳躍性

偏波性フェージング  
 吸収性フェージング 第一減衰  
 跳躍性フェージング  
 干渉性フェージング 異分子経路

同期性 全帯調波 6kHz  
 選択性 一部の調波 3kHz